

「令和5年度 学会賞」を受賞して

村川増代^{1,2)}

¹⁾関西大学大学院人間健康研究科, ²⁾明治国際医療大学

原著論文

「5-Aminolevulinic Acid 摂取が高強度負荷時の運動パフォーマンスに及ぼす影響」
(大阪体育学研究, 第 61 巻, pp. 19-29)

この度は,このような名誉ある賞を受賞することとなり誠にありがとうございました.本論文を推薦して頂いた先生方,さらには賛同して頂いた先生方に改めて御礼申し上げる次第です.この受賞は,共に研究を深めて頂いた運動・環境生理学研究室の河端隆志教授はじめ研究室の皆様のご協力あっての事であり,心より感謝申し上げます.また,本研究の対象者としてご協力頂いた皆様に感謝致します.

さて,本論文は,7日間の 5-Aminolevulinic Acid (5-ALA) の経口摂取のパフォーマンステストでプラセボ摂取との比較により,5-ALA 摂取が酸素摂取量および心拍応答を抑制する効果に着目し,運動効率について検討しました.その結果,7日間の 5-ALA 摂取により,パフォーマンステストの評価としたターゲット負荷強度の維持時間の延伸および運動効率の増加が明らかとなった.このことは,運動時の生体への生理的負担が軽減されている可能性を示唆するものと云えます.今後は,この受賞を励みに,研究活動に邁進していきたいと思えます.この度は,誠にありがとうございました.